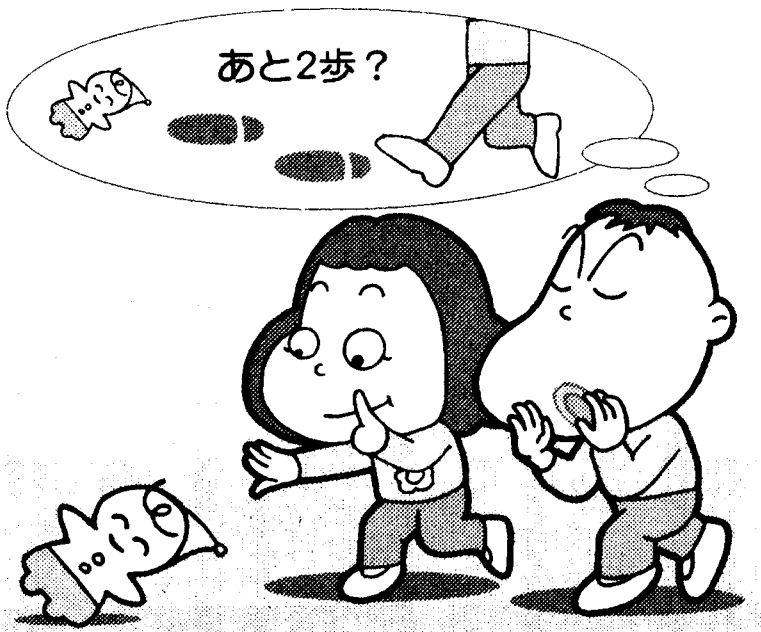


あそびのレシピ



【人数】 2人組で何組でも
【場所】 教室や体育館など
【道具】 ボールや小さな人形
【遊び方】

- ① 2人組をつくる。ジャンケンなどで「チャレンジャー」と「サポート」役を決める。
- ② チャレンジャーは、目標となる人形などを置いて、そこから3-5m離れる。
- ③ チャレンジャーは目を閉じ、目標物を取りに行く。目標物を置いた位置と今いる自分の位置との距離をどう見積もっているかなどがポイントとなる。自分自身へのチャレンジでもあるので、あえて目隠しはしない。
- ④ サポーターは、チャレンジャーが危険な場合のみに声や手を出す。アドバイスをしたくても、一切しない。
- ⑤ 無事成功したら、今度は距離を延ばしてみよう。
- ⑥ 3回したら役割交代。繰り返す場合は、直線距離ではなく、障害物や方向を変えるなどして難易度を上げる。遊び終わったら、それぞれの夢や目標などについて話し合ってみよう。

パートナーの夢を支える

ヒューマンナビゲーション

電卓に頼るからか、暗算が
ちよつと苦手になってきまし
た。携帯電話の着信履歴表示
のおかげで電話番号も覚える
必要がなくなっています。同
様、大人が何から何まで世
話をするために、自分の将来
設計を自分で立てられない若
者も増えているように感じま
す。

こんな時代だからこそ「遊
び」を通じて、自分の夢や目
標を理解してくれる人がそば
にいる喜びを味わってほしい
ものです。仲間と夢を語り合
い、喜びを分かち合えるよう
な社会を実現させたいです
ね。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092 (882) 0363